

長崎県歯科医師会会長就任ごあいさつ



福岡歯科大学同窓会
会長 宮口 巖 (1期)

福岡歯科大学同窓会会員の皆様、平素より同窓会活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて私事ではありますが、長崎県歯科医師会において、福岡歯科大学長崎県同窓会（歯ってん会）の皆様の支援のもと、今年度6月下旬より長崎県歯科医師会会長として会務に携わっていくことになりました。これもひとえに、同窓生の皆様ならびに福岡学園の皆様の、多大なるご理解とご支援の賜物であると感謝し御礼申し上げる次第です。

私は、昭和54年に1期生として福岡歯科大学を卒業し、専務理事、副会長として会務に関わって参りました。その後、平成11年より福岡歯科大学同窓会会長に就任し、微力ではございますが本会の発展のために尽力して参りました。

福岡歯科大学の同窓生も、今年度の卒業生で39期生(4,358名)となり、福岡歯科大学同窓会が40年近い歴史を重ね、同窓会の組織の充実が確かなものとなって来ているのを感じております。また、福岡学園は、水田祥代理事長のご努力により、看護大学の開学、附属病院の建て替えなどが計画され、医療福祉に貢献すべく大きく前進しております。水田理事長の「同窓生を育てることが大切なことです。」とお言葉に心より感謝し、共に歩んで参ることが、福岡歯科大学同窓会にとって今後必要であると感じております。

歯科医師会の会務につきましては、これまで、長崎市歯科医師会専務理事、長崎県歯科医師連盟理事長をさせて頂きました経験に基づき、佐賀県の寺尾隆治会長(1期)、大分県の長尾博通会長(1期)のご指導を仰ぎつつ、努力して参りたいと考えております。長崎県歯科医師会にも様々な勸案事項がありますが、執行部の皆様と歩調を合わせ、鋭意取り組んで参りたいと

思っております。

最後になりますが、福岡歯科大学同窓会会員の皆様の更なるご発展を祈念すると共に、今後とも福岡歯科大学同窓会に対する更なるご支援をお願いし、御礼とご報告とさせていただきます。

【略歴】

福岡歯科大学卒業、宮口歯科医院開業、福岡歯科大学同窓会専務理事、福岡歯科大学同窓会副会長、福岡歯科大学同窓会会長、長崎市歯科医師会社会保険委員、長崎県歯科医師連盟理事、長崎県社会保険診療報酬請求書審査委員、長崎市歯科医師会専務理事、長崎県歯科医師連盟常務理事、長崎県歯科医師連盟常任理事、長崎県歯科医師連盟理事長、日本歯科医師連盟予備代議員、長崎県歯科医師会代議員、学校法人福岡学園評議員、学校法人福岡学園理事

福岡市歯科医師会会長就任ごあいさつ



福岡歯科大学同窓会
副会長 神田 晋爾 (4期)

我が母校、福岡歯科大学は、昭和47年7月に認可を受け、昭和48年4月に開学し、今年で早45周年を迎えました。その間に、福岡医療短期大学の開学、介護老人保健施設の設立、また今年度には看護大学も併設することとなり、歯科の単科大学から、総合型の大学へと発展してきました。また、前田中理事長の時代から水田理事長へと、歯科を単に口の中だけにとらわれず、口腔医学としての教育を推進し、全身と歯科とのつながりを常に考えた歯科医師養成カリキュラムを積極的に取り入れる、先進的な大学へと変貌を遂げました。

本学卒業生も昭和54年に1期生が卒業して以来40年を迎え、同窓生の数も4,000名を超える大きな組織となりました。また、歯科医師会においても同窓生が影響をもつ立場を担ってきています。長崎県においては宮口先生が、佐賀県においては寺尾先生が、大分県に

においては長尾先生がそれぞれリーダーシップを取って県民の健康を守っておられます。また他の郡市区においても、たくさんの同窓生が頑張っており心強い限りです。私事ではありますが、福岡歯科大学の地元福岡市で、福岡歯科大学同窓生の皆様のご支援のもと、今年度6月中旬より福岡市歯科医師会の会長に就任することができました。諸先輩方を見習って市民のため、大学のため、後輩のため鋭意努力する所存です。

一方、学生時代の頃を振り返りますと、遠い昔ではやけてきた思い出の中でもクラブのことは忘れられません。クラブはサッカー部に在籍しており、ゴールキーパーのポジションを任せられ、いやいやながら練習に引っ張られていきながらも、九州インカレでベスト4の成績を取めた思い出もあります。また当時の校風はバンカラで、よく遊びよく学び、西日本唯一の私立で、坊ちゃんの集まりで、甘ちゃんでお人好し、よく人に騙されやすいという特徴をもつ同窓生が今もそうですが、多かったような気がします。そのくせ何かことを成す時には、ひとつにまとまります。本当に色々勉強にもなりましたし、心強かった思い出が蘇ります。だらしなかった私の今日があるのも、当時の諸先輩のおかげです。

また、真面目な話に戻りますと、現在歯科診療は全国で68,737、歯科医師数は103,972人で人口10万に対する歯科医師は81.8人と昭和45年の35.2人の頃と比べると46人ほども増えています。つまり人口当たり当時の倍以上の歯科医師がいると言うことです。また、診療形態も昔とは変化しており、削って埋めるのではなく、いわゆる口腔機能の維持回復への診療へと変遷してきました。また、歯科診療所で受療した外来患者の推計数は1,363,400人と外来患者は少しだけ増加しています。しかしながら、65歳以上の高齢者は40%以上を占めており、国の政策に併せて、これからは歯科も在宅医療の割合が増えてくると思います。我が国は、2025年問題を控え、未曾有の超高齢化社会をむかえます。そういう意味でも健康寿命の延伸、健康の維持増進は喫緊の課題です。今からは我々開業医、大学のカリキュラムを含めて医科の知識をさらに習得し、超高齢化社会に対応することが求められ、我が同窓が歯科界をリードする日もそう遠くはないでしょう。

【略歴】

福岡歯科大学卒業、神田歯科医院開業、福岡市歯科医師会公衆衛生委員会委員、福岡市歯科医師会西支部理事、福岡市歯科医師会学校歯科医会理事、福岡市歯科医師会理事、福岡県歯科医師会理事（専門学校教務部長）、全国歯科衛生士教育協議会理事、福岡県歯科医師会理事（企画調査室室長）、日本歯科医師会情報管理委員会委員、日本歯科医師連盟規約規則検討委員会副委員長、日本歯科医師会プロジェクトチーム委員、

福岡市歯科医師会副会長、福岡県福岡・糸島区地域医療構想調整会議委員、日本歯科医師会歯科医療IT化検討委員会委員

《表彰》福岡県知事表彰

福岡歯科大学教授就任ごあいさつ



成長発達歯学講座
矯正歯科学分野
教授 玉置 幸雄（19期）

このたび、平成29年6月1日付けで福岡歯科大学成長発達歯学講座矯正歯科学分野教授を拝命しました玉置幸雄（たまおき さちお）と申します。昇任にあたりご挨拶を述べさせていただきます。

当教室は、前任の石川博之教授の多大なご尽力のもと教育・研究・臨床において大きく発展してきました。私は、福岡歯科大学19期卒業生として平成10年4月より教室に在籍し、大学院時代に石川教授から研究と臨床について多くのことを学ぶ貴重な機会が与えられ、平成15年に助手、平成18年に講師として教育に携わることとなり、さらに医局長と外来医長とを経験する機会にも恵まれ、現在に至ります。まだまだ勉強しなければならないことは多いですが、教室を更に発展させるべく誠心誠意努力して参りたいと存じます。

今後の抱負と致しまして、教育面では、学生教育をより充実させ母校のためにも国家試験の合格率を少しでも上げていけるよう講義・実習・試験対策に気を配っていきたいと思います。また、臨床面では、卒後教育としての研修内容を高め、日本矯正歯科学会認定医の取得を積極的にサポートし、矯正歯科医療を更に発展させるべく教室一丸となって頑張っていきたいと思えます。さらに、研究面では、現在大学院生を中心に行っている基礎的研究に加え、矯正治療による口腔関連QOLの向上など矯正歯科治療の意義を広く示すことのできる臨床的研究を積極的に行っていきたいと考えております。

もとより非力非才の身ではございますが、多くの同窓の先輩方が大学や後輩のことを想って下さっており、私も同じ気持ちで努力して参ります。結果はすぐに出ないかもしれませんが、矯正歯科医療のさらなる社会への貢献と福岡歯科大学のますますの発展とを目指して日々頑張りたいと思えます。これまでと変わらぬご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

【略歴】

福岡歯科大学歯学部歯学科卒業、福岡歯科大学大学院歯学研究科歯学専攻博士課程修了。福岡歯科大学附属病院医員（矯正歯科）、福岡歯科大学成長発達歯学講座矯正歯科学分野助手、講師を経て平成29年6月1日同大学教授に昇任。博士（歯学）山口県出身。

水田祥代先生 祝賀会開催



福岡医療短期大学
准教授 後藤加寿子（21期）

平成28年度より理事（広報）をさせていただいております21期生の後藤（旧姓：藤）です。現在は福岡医療短期大学 歯科衛生学科に勤務しております。

昨年、学校法人福岡学園 理事長 水田祥代先生が、長きにわたる小児外科医学の充実・発展に尽力した功績が評価され、世界小児外科学会連合から「The Lifetime Achievement Awards」を受賞され、更に欧州小児外科学会から女性で初めての「EUPSA HONORARY MEMBER」の称号を、米国外科学会から日本人初の「Honorary Fellowship of the American College of Surgeons」の称号を授与されました。この栄誉を讃えるために、平成28年11月26日、西鉄グランドホテルにおいて、同窓会主催の「水田祥代先生 お祝いの集い」が執り行われました。

大学から来賓の先生方5名をお招きし、同窓会役員総勢56名の参加となりました。同窓会長の宮口巖先生の代表挨拶に始まり、石川博之学長、高橋裕教授がお祝辞を述べられ、水田祥代先生のこれまでの功績と晴の受賞を讃えました。その後、大阪府同窓会の石田会長よりお祝いのお花、本部同窓会より記念品の贈呈を行い、北村憲司先生より乾杯の御発声を頂戴し、祝賀会が和やかに執り行われました。



今回このようなお祝いの会に参加させていただき、同じ女性として改めて水田祥代先生の魅力と偉大さに感動し、私自身、身が引き締まる思いでした。

2017年度福岡歯科大学同窓生 ご子息ご息女対象オープンキャンパス



オープンキャンパス に参加して

佐賀県開業
原田 幹夫（15期）

長男が高校3年生になり、家庭での進路の話も大詰めです。色々な大学の学部について進路を話し合う中、長男自身が歯科医師を志したいと考えがまとまり、平成29年6月18日（日）に同窓生対象オープンキャンパスに参加させて頂きました。

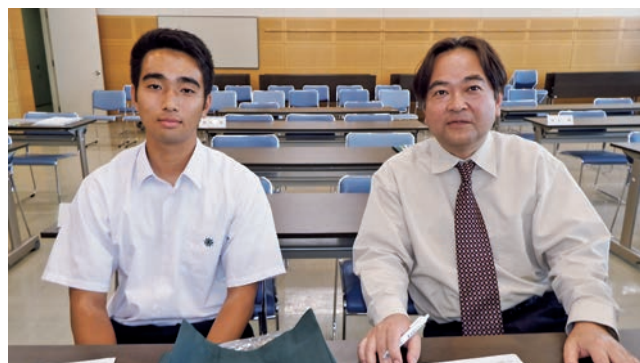
私自身、卒業後25年ぶりの大学訪問です。大学周辺の道、環境が見違えるほど発展し、カーナビ無しではたどり着けない感じでした。

大学に到着してみると、医科歯科総合病院・口腔医療センター・福岡医療短期大学・福岡看護大学・老人介護施設があり、まさしくチーム医療を学ぶ最適の環境が整えられていて驚きました。

さて、午前10:00からオープンキャンパスが始まり、最初に水田理事長の今後の歯科医療の発展の考え方、大学の方向性のお話を頂き、続いて大学の概況・入試の概要について説明を受けました。平成30年度の入学試験からは、スタート支援入試特待生制度（20名）を新設される予定とのことでした。

施設見学が情報図書館から始まりましたが、図書館に入ると、昔みんなで勉強していた光景が鮮明によみがえり、とても懐かしい気分になりました。

その後、病院棟を見学し変わらぬ風景かと思いましたが、時は経っているもので、以前と違い最新の設備が整っていました。尾崎教授が開発に携わられた



シミュレーションアンドロイドは特に興味を引かれました。学生時代に体験型患者シミュレーションを学べる事は、学生にとって良い経験知識となるでしょう。

昼食は、教職員の先生方と在学生と共に気軽に会話しながらのものでした。その後、受験生と在学生だけの懇話会の時間も用意されておりました。



模擬面接の様子

午後からは、インプラントコンピューターシミュレーション実習を体験し、最後に小論文の概要・面接の概要の説明を受けました。

オープンキャンパスを体験し考えさせられる事は、やはり、「百聞は一見に如かず」皆さんも進路を考える中、一度参加体験されてみてはいかがでしょうか。今後の福岡歯科大学の更なる発展が、私には見えた気がします。

ご逝去のお知らせ

柴田 英信（14期、福岡西）平成29年2月14日
松尾 和廣（2期、福岡北）平成29年3月21日
清木 史朗（1期、山口）平成29年3月22日
鬼塚 得也（14期、福岡北）平成29年5月23日
大崎 雅義（4期、鹿児島）平成29年7月1日
池之上 啓（8期、福岡西）平成29年7月24日

第70回九州歯科医学大会に伴う福岡歯科大学九州地区懇親会のお知らせ

同窓生の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、節目となる第70回九州歯科医学大会に伴う福岡歯科大学九州地区懇親会を下記の通り大分県に於いて開催いたしますが、今回は従来の形式に戻り、九州ブロックの同窓生のみでの参加とさせていただきます。現在、大分県同窓会では、会員が一致団結し、懇親会の簡素化を一つのテーマに掲げながら、皆様を歓迎すべく粛々と準備を進めております。

大分県の個性を前面に出し、未来を見据えた企画として、大分県が開催県の一つとなっています2019年開催のラグビーワールドカップを題材にした企画や2020年開催の東京五輪の出場を目指す大分市市民栄誉賞を受賞したアスリートにスポットを当てた企画、そして一服の清涼剂的な企画として幻想的なイリュージョンの世界へ誘うアトラクションなどを立案中です。大分県の海の幸、山の幸をつまみに美味しいお酒を酌み交わし、同窓諸氏との懇親を深めていただきますようお願いしております。

ご多忙の時節とは存じますが、何卒振るってご参集のほど、お願い申し上げます。93名の大分県同窓会会員一同、皆様のご来県を心よりお待ちしております。

記

日 時	平成29年10月14日（土） 午後6時
場 所	〒870-0816 大分市田室町9-20 レンブラントホテル大分 ☎097-545-1040
会 場	2F 二豊の間
会 費	12,000円（一次会のみ）
当日会費	15,000円（一次会のみ）

福岡歯科大学大分県同窓会 会 長 長尾 威
福岡歯科大学同窓会懇親会 実行委員長 山田 道男
☎097-552-7682